

# 設計評価申請添付図書の一覧

設計評価申請添付図書の内容は、告示（平成12年建設省告示第1660号）に定められています。

下表の（い）欄に掲げる図書に（ろ）欄に掲げる明示すべき内容を記載することが必要です。ただし、明示すべき内容を（い）欄に掲げる図書以外の図書に明示することもできます。また、（い）欄に掲げる図書に明示すべき事項がない場合は、該当する図書を添付する必要はありません。

(い) 欄		(ろ) 欄	
図書の種類		明示すべき内容	
		評価項目※	
自己評価書		□評価項目毎の自己評価結果	
設計内容説明書		□自己評価の根拠となる設計内容	
設計図書	付近見取り図	□付近 □道路及び目標物となる地物	
	配置図	□縮尺 □方位 □敷地境界線 □敷地内における建物の位置 □申請に係る建築物の他の建築物との別 □設備の位置 □設備配管に係る外部ますの位置 □延焼のおそれのある部分	
	仕様書（仕上げ表を含む）	□部材の種別（該当する規格等を含む。） □寸法及び取り付け方法 □設備の種別	
	各階平面図	□縮尺 □方位 □間取り □各室の名称・用途（特定寝室の位置） □壁及び筋かいの位置及び種類 □通し柱の位置 □開口部の位置及び構造 □延焼のおそれのある部分の外壁の構造 □各室・出入口・廊下及び階段の寸法 □階段の構造 □段差の位置及び寸法 □配管取出口及び縦管の位置 □空調ダクトの位置 □設備・器材の種別及び位置（感知器、点検口・掃除口・換気孔・空調ダクト、手すりなど）	
	床面積求積図	□床面積の求積に必要な建築物の各部分の寸法及び算式	
	用途別床面積表	□用途別の床面積	
	二面以上の立面図	□縮尺 □外壁・開口部及び設備の位置 □小屋裏換気孔の種別、寸法及び位置 □開口部の位置	
	断面図又は矩形図	□縮尺 □床の高さ □各階の天井高さ □軒及びひさしの出 □軒の高さ □建築物の高さ □外壁・屋根・天井・小屋裏・床・床下及び基礎の構造	
	基礎伏図	□縮尺 □構造躯体の材料種別及び寸法 □床下換気孔の寸法	
	各階床伏図	□縮尺 □構造躯体の材料種別及び寸法	
	小屋伏図	□縮尺 □構造躯体の材料種別及び寸法	
	各部詳細図	□縮尺 □各部の材料種別及び寸法	
	各種計算書	□構造計算その他計算を要する場合の計算の内容	
	機器表	□設備の種別、仕様、数及び制御方法	
	系統図	□エネルギーの効率的利用を図ることのできる設備又は器具の配線	

※ 評価項目 構：構造の安定 火：火災時の安全 劣：劣化の軽減 維：維持管理への配慮 熱：温熱環境・消費量  
空：空気環境 光：光・視環境 音：音環境 高：高齢者等への配慮 防：防犯

- ・地盤調査報告書
- ・地盤改良検討書
- ・構造特記仕様書
- ・鉄筋コンクリート構造配筋標準図
- ・木造構造標準図(関西建築構造設計事務所協会)同等

## 2020年版 木造住宅のための住宅性能表示

- 基本編 —
- 構造編 —
- 申請編 —

企画・発行

公益財団法人 日本住宅・木材技術センター  
東京都江東区新砂 3-4-2

TEL 03-3647-3840